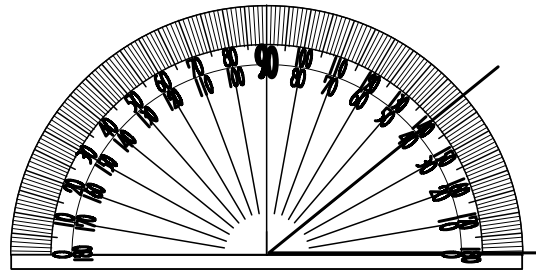


分度器をよもう

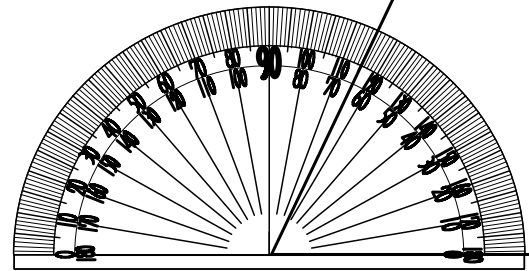
1 分度器のよみ方を練習しましょう。

(1)



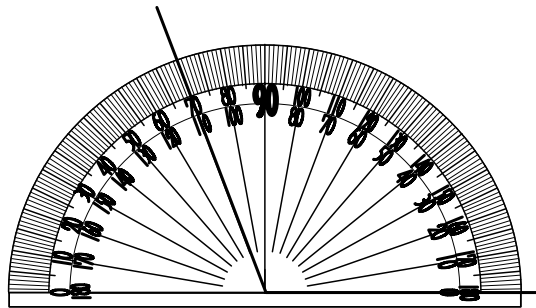
度

(2)



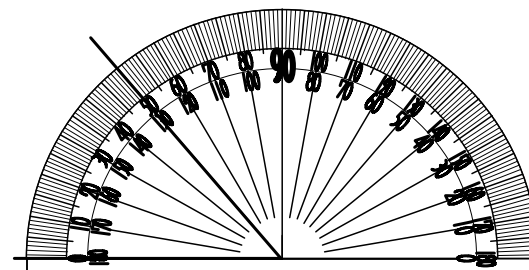
度

(3)



度

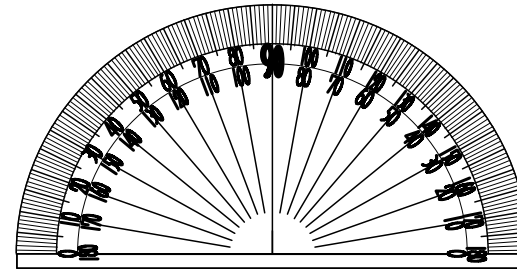
(4)



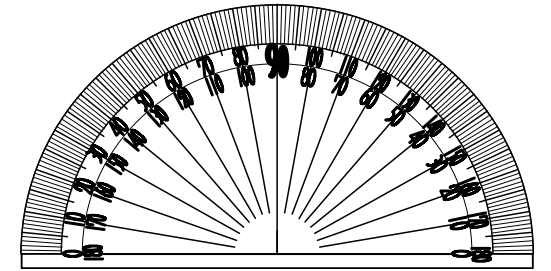
度

2 分度器のよみ方を練習しよう。

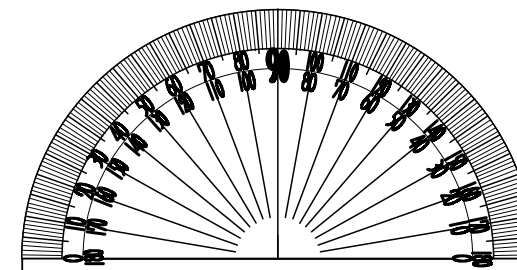
(1) 30度



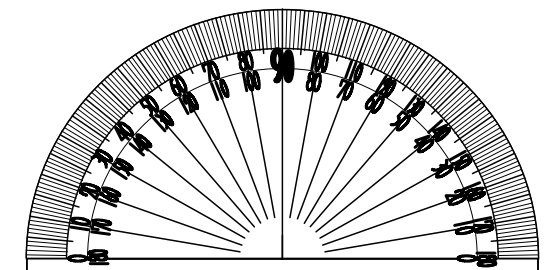
(2) 60度



(3) 75度



(4) 155度

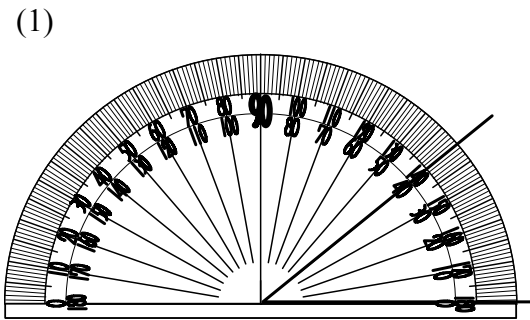


分度器をよもう

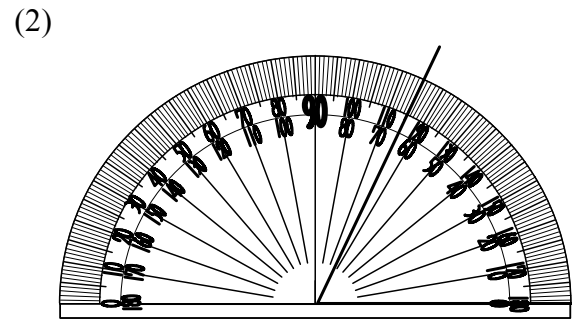
4年 組 番

氏名

1 分度器のよみ方を練習しましょう。



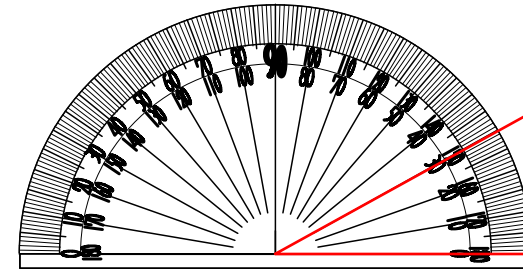
40 度



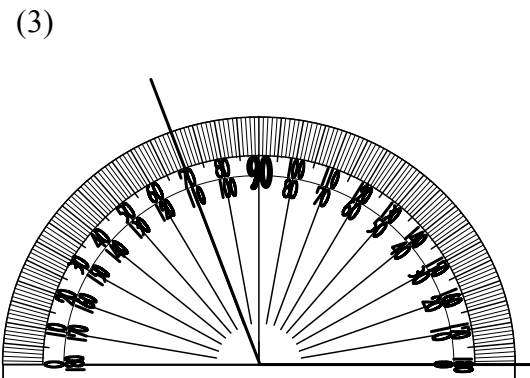
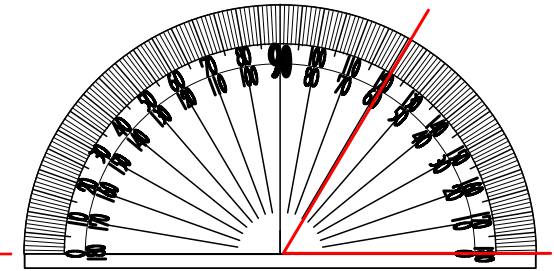
65 度

2 分度器のよみ方を練習しよう。

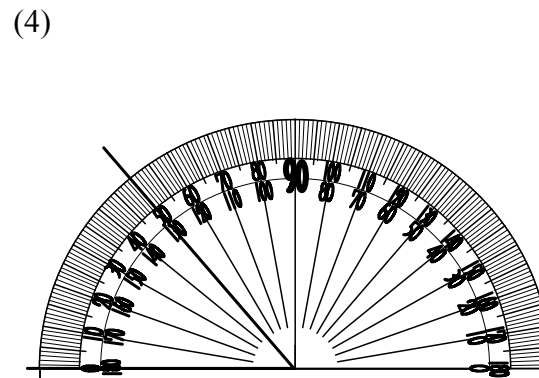
(1) 30度



(2) 60度

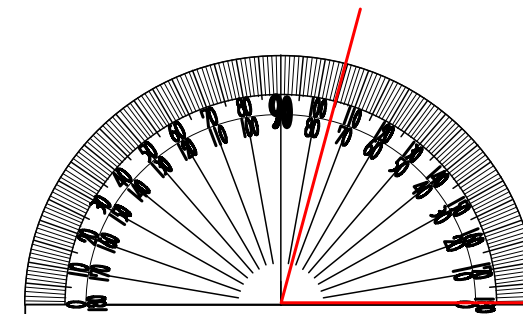


110 度

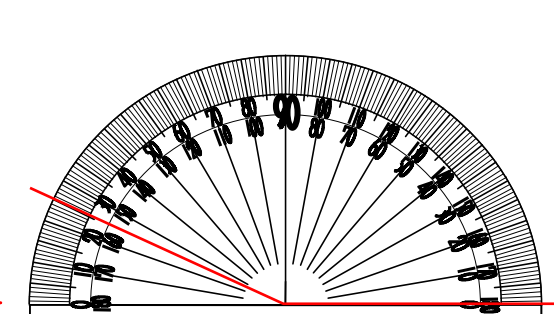


50 度

(3) 75度



(4) 155度



分度器をよもう

1. この単元のシート構成

- 単元名 角
- シート名 角を使ってじんとりゲーム
分度器をよもう
三角じょうぎの角を調べよう

2. ねらい

- 角の大きさについて理解し、それを測定することができるようにする。

3. 活動のポイント

- 扇型のピースを使った陣取りゲームをすることで角はそれを構成する辺などの長さによって決まるのではなく、開き具合であることを理解する。

4. 留意点

- 角がそれまで子どもたちが学習した長さやかさ、広さと異なるのは、構成する要素によって大きさが決まるのではなく、回転した量なのだという事をゲームを通して実感として理解させていきたい。